

言語文化学科		教授	田口 雅徳	大学院の授業担当 有
<b>教育活動</b>				
教育実践上の主な業績		年月日	概要	
1 教育内容・方法の工夫(授業評価等を含む)				
1	学生による授業評価・授業改善案アンケートの利用	2004年4月～現在	各学期終了後の授業評価アンケートの結果に基づいて、学生が積極的に授業に取り組んでいるか、授業方法が適切であるかを確認している。また、結果に基づいて授業内容や授業方法の改善に努めている。	
2	学生参加型授業の取り組み	2004年4月～現在	教員の一方的な講義で授業を進めることがないように、講義科目においても授業方法の改善に取り組んでいる。具体的には、様々な心理学の実験結果をグラフ化して紹介しながら、そのデータからどのようなことが読みとれるかを学生自身に考えさせ、レポートで提出させている。また、それを発表してもらうなどして、授業を進めている。	
3	授業における視聴覚教材の利用	2004年4月～現在	学生が講義内容をより具体的に理解できるように、視聴覚教材を適宜利用している。乳幼児の発達の特徴やさまざまな発達障害、認知機能障害などを理解する上では、実際の事例を視聴することは非常に有効な方法である。こうした取り組みは、学生からも大いに好評を得ている。	
2 作成した教科書、教材、参考書				
3 教育方法・教育実践に関する発表、講演等				
4 その他教育活動上特記すべき事項				
<b>学会等および社会における主な活動(学外の委員、役職等)</b>				
年月日		活動内容		
1996年4月～現在		日本心理学会会員		
1996年4月～現在		日本発達心理学会会員		
2000年4月～現在		日本教育心理学会会員		
2002年4月～2004年3月		鹿児島県スクールカウンセラー		
2002年11月		鹿児島県国分市国分南中学校PTA教育講演会にて講演(思春期の子育て)		
2003年7月～2003年10月		鹿児島県始良町教育委員会教員研修(小学校における教員研修3回)		
2003年8月		鹿児島県国分市教育委員会主催教員研修会での講演		
2003年10月		鹿児島県牧園町小・中・高等学校生徒指導担当者研修会での講演		
2004年4月～2006年3月		日本臨床心理士会会員		
2005年9月		草加市市民大学講師として講演(4回)		
2006年1月～2007年12月		日本発達心理学会ニューズレター委員会委員		
2007年4月～2009年3月		草加市幼児教育審議会委員		
<b>その他</b>				
科学研究費助成事業: 描線動作の発達に関する比較文化的研究:円の描き方は文化により異なるか? 研究代表者(若手研究(B)2007年度～2009年度)				